

# 4月1日から市バスの ダイヤ・経路が変わります



## ダイヤ改正の概要

市営バス事業の経営改善を進めるため、市バスの運行便数を平成33年度までに約5パーセント削減することとし、そのうち約2・4パーセント分の減便を4月1日に実施します。

■利用者が少ない区間や、同じ区間を運行する便の経路の見直しにより、所要時間の短縮や運行効率の向上を図ります

■朝のラッシュ時間帯の運行を見直すとともに、おおむね午後10時以降の始発で利用者が5人以下の便を減便します。また、学校や区役所等へのアクセス手段として運行する便のうち、利用者が少ない便を減便します

■泉松陵高校線および中山・川平線のうち、地下鉄旭ヶ丘駅、明成高校の系統を廃止します  
※詳しくは交通局ホームページをご覧ください  
く、お問い合わせください

## 市バスを将来にわたり 維持していくために

市バスの乗客数は、昭和55年度をピークに減少しており、乗車料収入も直近20年で約半分に減りました。生産年齢人口の減

少や少子高齢化の進展などに伴い、今後も乗客数の減少が予想される一方、バリアフリーや環境負荷低減などの対応も必要とされています。交通局ではこれまで、職員の給与制度の見直しや車両使用年数の延長など費用の圧縮を図ってきましたが、従来の便数を維持したままでの事業の継続は極めて厳しいものとなっています。

このような状況でも、市バスを将来にわたり地域の足として維持していくためには、さらなる経営効率化が必要です。交通局では平成29年3月に「仙台市自動車運送事業経営改善計画」を策定。今後も同計画に基づいて、事業効率の向上と安定的な経営基盤の確立に取り組んでいきます。

新しいダイヤおよび経路については、3月16日(金)から配布する時刻表、交通局ホームページをご覧ください。ファクスまたは郵送でも時刻表を送付します。詳しくはお問い合わせください。  
●時刻表配布場所：交通局乗車券発売所、バス営業所、区役所  
総合案内など

問 交通局案内センター ☎222・2256、FAX 224・5126

## 知って役立つ！ ワンポイント防災講座

### 水の備蓄を忘れずに！

毎年3月11日を迎えると、東日本大震災でライフラインが止まり、水の確保に苦労した状況を思い出す方も多いのではないのでしょうか。1人が1日に使用する飲料水を含めた生活用水は、約300リットルといわれ、一般的なお風呂一杯分よりも多くなります。

日頃から、飲料水の備蓄(1人1日3リットルが目安)と併せ、お風呂の残り湯をためておくなどして災害時に備えましょう。



問 減災推進課 ☎214・3109、FAX 214・8096

## ごみ減量・分別の豆知識

### 引っ越しでごみの処分に 困ったら



ワケアップ! 仙台

引っ越しの準備をする上で、避けて通れないのがごみの処分。処分の仕方に困ったときは、ごみ分別アプリ「さんあーる」をご活用ください。検索機能で処分したい物を調べると、分別方法や粗大ごみ手数料の目安などがすぐに分かります。



▲トップ画面

また、粗大ごみの収集は、電話で受け付けを行っているほか、一部の品目はインターネットで24時間申し込みが可能。「さんあーる」は、Android端末のGoogle Playストア、iPhone端末のApp Storeから検索し、ダウンロードできます。

問 家庭ごみ減量課 ☎214・8229、FAX 214・8277